

「憲法を守れ」の声響く！ 憲法フェスティバル



早朝までの雨天を跳ね返し 1000 人余が参加！

2018年憲法フェスティバルは、5月3日（木）、水戸市千波湖畔のはなみずき公園で開催されました。前夜からの雨は朝まで続き、「今日はやるんですか」などの問い合わせも多くありましたが、全体で1000人余が参加し、元気一杯のフェスティバルになりました。

早朝までの雨の影響で、残念ながら「水戸よさこい連」「水戸工業高校ジャズバンド」は中止になりました。またフリーマーケットも開催できませんでした。一方ヒューマンファーマーズは演奏と歌で、盛り上げました。開催の10時頃からは雨もすっかり上がり、午後は真夏の日差しになりました。

■ 県平和委員会は「百里基地反対」と「琉球新報に見る沖縄」のたたかいパネルを展示

平和委員会は、「百里基地反対のたたかい」と「琉球新報に見る沖縄のたたかい」のパネルを展示しました。また鹿嶋市からはクラフト製品や手作りバックの販売、下妻からは手作りの「煮しめ」なども提供され、舌鼓を打ちました。

■ 清水早子さんが、琉球弧の軍事基地化の現状や基地化に反対するたたかい講演

テント内では、記念講演を行う清水早子さん（宮古島「ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会事務局長」）が、琉球弧の軍事基地化の現状を、特に沖縄本島から300km離れている宮古島を中心とする基地化反対のたたかいを午前中90分にわたって講演しました。



「オール沖縄」による辺野古新基地尾反対のたたかいはメディアでも少しずつ取り上げられる状況も出てきています。しかし宮古島を中心とする沖縄本島以南の島が、自衛隊（国）によって軍事要塞化されようとしている事実はほとんど知られていません。平和憲法を破壊する「安保法制＝戦争法」が、多くの国民が知らないうちにこの島々が軍事基地化しようとしている実態が明らかにされました。講演にはテント一杯になる30人以上が参加し、入れないで外から立ち見する人も多く、多くの人が我がことのように聞き入りました。

■ 「瑞慶山茂弁護士」と「清水早子さん」のパネル討論を開催

午後は、主催者挨拶の後、「いま、沖縄から見る戦争法と憲法9条」と題して、瑞慶山茂弁護士（沖縄戦国賠償訴訟弁護団長）と清水早子さんと田村武夫実行委員長（茨城大学名誉教授）をコーディネーターとしたパネル討論が開催されました。

沖縄県は第2次世界大戦において、日本では唯一地上戦が行われ、県民の4人に1人が戦争の犠牲になっています。国はこの戦争被害の賠償に一貫して応じようとしません。司法も国の責任を問わないという状況の中で、困難な裁判闘争に取り組んでいます。「沖縄戦国賠償訴訟」は単に戦争の被害を受けた沖縄の人たちの被害補償の問題だけでなく、戦争する国づくりを進める安倍政権による9条改憲のたたかいと直結する重要な訴訟であることが理解できました。

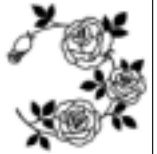
■ 「主権者は私だ！憲法を守れ」のパネルを掲げ、集会全体でアピール！

講演終了後、アピール採択、プログラムの中面を使って全体アピールを行いました。その後「第8回 茨城憲法川柳大会」「第5回 絵手紙展」の優秀者を表彰しました。

昨年8月の知事選で候補者頑張った鶴田真子美さんの閉会の挨拶で終了しました。



まっとうな政治を求める 茨城県民共同アクション



～9条改憲NO！安倍政権退陣！～

歴史的な南北会談が成功に終わり、アジアが平和に向かって大きく前進しました。日本も遅れているわけではありません。市民の力でまっとうな政治を取り戻し。平和な暮らしを守りましょう。

とき 2018年5月19日（土）

ところ 水戸駅北口 集会 13：30～

宮下銀座入り口～ デモ 14：20～

主催 戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会

県平和委員会大会の準備を進めましょう！

茨城県平和委員会の定期大会が、6月17日（日）10時から 県青少年会館で開催されます。各平和の会・平和委員会でも、大会成功のための準備を始めましょう。

- 1 役員会や幹事会等を開催しましょう。
- 2 県の定期大会に合わせて・・・
「大会代議員の選出」「理事や常任理事の選出」「年間の活動のまとめ」
- 3 地域の「総会」を開催しましょう。
※ 決まりましたら、県平和委員会事務局にご連絡下さい。

平和新聞

2018年5月15日（火）

2169号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 808

2018.5/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

かすみがうら市に新しい「平和委員会」誕生！

県内39番目、「かすみがうら市平和の会」結成！



4月28日（月）午後1時15分から、かすみがうら市「福祉センターやまゆり館」に12人が集まり、佐藤さんの議長で、「かすみがうら市平和の会」が結成しました。かすみがうら市の会員はもともと土浦平和の会と一緒に活動していました。しかし憲法九条を変えようとする安倍政権の危険な動きに、地域から声を上げようという思いが高まり、「かすみがうら市を中心とした平和の取り組みを進めたい」、「自前の平和の会がないと平和行政の要求になかなか取り組めない」などの思いで新しい会を立ち上げました。

かすみがうら市在住の土浦平和の会会員の7人を軸に、新たに3人の会員を迎え入れ12人での出発です。独立するに当たって、土浦平和の会からお祝い金が送られ、早速「幟（のぼり）旗」作成し、会場を飾りました。

■ 日本平和委員会からも参加して！

会場には水野代表理事と木村事務局長が参加し、水野氏が祝辞を述べました。また日本平和委員会から新任の有田さん（事務局員）も出席し、自己紹介と挨拶を述べました。総会は、会則、活動方針採択、役員等を審議・確認して無事終了しました。

■ 活動の方針を決定し、会員を広く募り、早期に「会員20名実現」を確認。

方針には、戦争と平和パネル展の実施、3000万署名の実現、東海第二原発廃炉、核兵器に禁止条約の調印・批准を求める意見書の議会提出、ヒバクシャ国際署名、市に対する平和行政の要請、戦争史跡めぐりツアーの実施など7項目を決定。早期に会員20名の実現を当面の課題としました。

会長：立花和雄さん、事務局長：石井明さん、会計：森澄子さん、計監査：小林良一さん・飯塚貞夫さん、委員：佐藤けい子さん・二瓶光弥さんを、それぞれ選出しました。

■ 市から「減免団体」の認定し受けた平和の会として発足

なお、かすみがうら市平和の会は、事前に市へ申請書を提出し、市民会館や福祉センターなどを使用する際に、「減免団体の認定」を受けました。会議だけでなく様々な活動などにも活用するなど、幅広い取り組みが期待されています。

新聞意見広告縮小版に友人の名前見つけられました！次回はこれを見せながら賛同者を募りたいと思います！

日頃のご活躍に敬意を表します。

今回の朝日新聞に掲載された写真とタイトルは、とっても胸を打つものでしたね。玄関に貼って毎日見えています。見るたびに本当にこの笑顔いつまでもと思います。

また、今回の賛同者一覧が載ったのを一人一人くださり、友人の名前を見つけた方も次回はこれを見せながら賛同者を募りたいと思います。

本当に載っていると何となく嬉しい気持ちになるものです。自分の気持ちが形になって見れるので。一人一人に配ったことで財政的には大変だったでしょうが、次回はもっと賛同者が増えるような気がします。

事務局の方々には、私と同様にご高齢な方が多いのではないかと推察いたします。どうぞお身体に気を付けながら、私たちの希望の灯であり続けて下さいませ。

堀孝子さん からのメールのお便り（4月11日）

新聞意見広告の“感動”で、力を 理性と感性の両面からしっかりいただいた。「茨城の頑張り」を全国に知らせて！

やっと、昨年12月の朝日新聞全面広告に会えました。昨日（4/11）の事です。4ヶ月も経過して見たということは一旦脇に置きますが「この笑顔いつまでも。写真 リードの呼びかけ 美智子皇后も…傲岸で不遜…※①～③の注。3項に自衛隊明記?! 三段論法による力強い説明 九条改憲は私たちの暮らしへ直撃。3000万署名の意義と「北朝鮮の問題」。この全面的な主張に喝采を送ります。どこに出しても恥ずかしくない作品に、茨城県平和委員会の一員として誇りに思います。

2014年意見広告の素晴らしい呼びかけに是非入会させて下さいと申し込んだことが、情勢が一段と緊迫しているなかでの今回の“感動”で、力を理性と感性の両面からしっかりいただきました。ありがとうございます。

すべての会員に、心ある県民に、抜き刷りを届けて下さい。歴代の広告をタブロイド判にして、全国に「茨城はこんなに頑張っている」と知らせて下さい。

土浦市 今井健治さんからのおはがき（4月18日）

鹿行メーデー 平和委員会も一緒に100人！



鹿行平和委員会会長の風間さんの閉会の挨拶の後、会場の神栖公園から国道124号線を鹿島セントラルホテルに向かい、「憲法九条を守れ」「貧困と格差を解消しろ」「安倍政権退陣」などコールして、神栖市の目抜き地帯を2kmほどデモ行進しました。

※ 地域の課題解決

草の根の平和の取り組みから！

※ 共同の力で安倍暴走

政治にストップを！

※ 働くルールを確立しよう！

水戸メーデー 労組・民主平和団体 つどい100人余！



5月1日初夏の日差しを受けて、千波公園で開かれました。集会では翔合同法律事務所の若手弁護士により、憲法9条を守る意義について考える学習会が行われました。